

世界で初めて白色有機 EL の量産に成功

白色有機 EL パネルで、世界を視野に入れた事業を展開。地域雇用を守るために、未知なる有機 EL の事業化に果敢に取り組む。

省電力・高輝度・低コストの白色有機 EL を量産

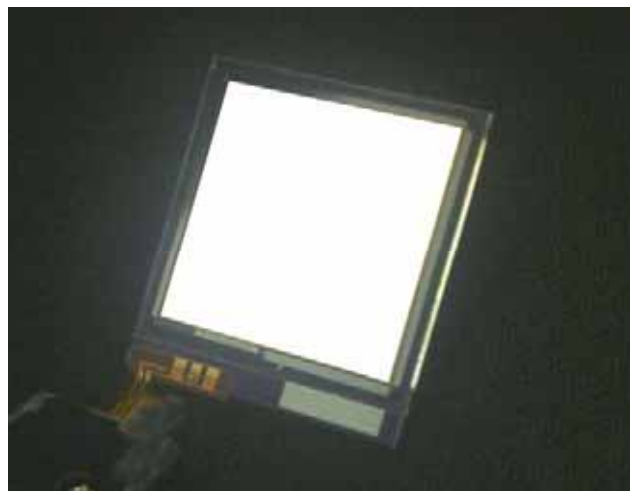
東北デバイス株式会社は、自発光・面発光などの特長を有する有機 EL[※]を光源として利用することに着目し、白色有機 EL としてのパネル量産化に世界で初めて成功。有機 EL の特性を最大限に活かした高輝度化と市場原理に基づいた低コスト化を実現し、国内で1万時間を超える寿命の製品を開発・量産化したのは同社のみである。

生産能力は、操業を開始した2006年4月時点では2インチパネルに換算して月産15万枚であったが、2008年5月には月産100万枚に増強している。

※ 有機 EL [organic electroluminescence] : 有機物を動作体とする自発発光素子。電極から注入された正負の電荷が有機物中で再結合することで、有機物自体が発光する。



セミコンジャパン 2007 出展

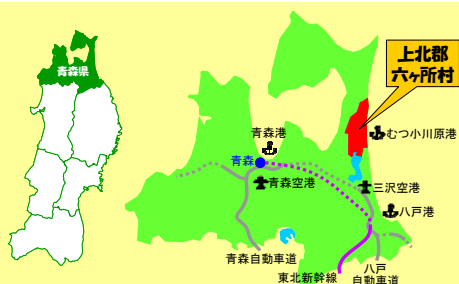


携帯電話画面のバックライト

農水産業の高付加価値化に貢献中小企業の危機感から生まれたベンチャー企業が青森県から世界進出を狙う

同社は、長年大手企業から音響機器の加工組立を受託してきた株式会社エーエムエスグループが、取引先の海外移転に伴う受注減少に対して、青森県内の雇用を守るために新規事業進出を模索する中で生まれたベンチャー企業で、国や自治体の支援施策や地域のファンドを活用して、研究開発から市場化までを短期間で果たしている。

また、同社製品は、2波長及び3波長の重ね合わせ方式による白色有機 EL パネルで、厚さ 0.5 ~ 1.13mm と非常に薄い点が特長となっており、この製造プロセスには、現社長をはじめとする技術スタッフが半導体製造で培ったモノ作り技術が活かされている。



東北デバイス株式会社

青森県 上北郡六ヶ所村大字尾駁字弥栄平 1-82[※]

2005 年 (平成 17 年) 設立

TEL 0175-71-1555[※]

<http://www.tohoku-device.co.jp> [※] 青森工場



代表取締役 相馬 平和